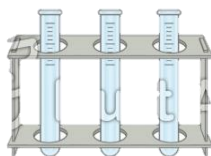


すまいる

尿検査のお知らせ

検査する日 6月2日(金)の朝



こんなことを調べます

尿(おしっこ)を検査して、じんぞうが元気に働いているか(尿の中に、たんぱく質や糖、血がまじっていないか)を調べます。

気をつけること

- ◆おしっこをとる前の日は、寝る前にトイレに行きましょう。また、ビタミンCが多く入ったジュースなどを取り過ぎないようにしましょう。
- ◆おしっこは、必ず決められた日にとりましょう。
(古いおしっこでは正しい検査ができません！)
- ◆無理に1人でとらず、おうちの人に手伝ってもらいましょう。
- ◆容器のふたにビニールテープなどをまかないでください。



～保護者の方へ～

- ①尿検査は、第一岸本臨床検査センターの方が検査物を回収して行う検査なので、決められた日にちでの検査になります。検査日以外の実施はありませんので、忘れずに提出してください。(2次検査は6月16日)
 - ②この検査は前日の夜排尿し、朝起きてから一番最初の尿をとる検査です。ご家庭での実施になりますので、よろしくお願いいたします。
 - ③小学生は一人で尿をとるのがまだ難しいので、保護者の方のお手伝いをお願いいたします。
- *持たせるのを忘れた場合は、お手数ですが朝9時ごろまでに学校へ届けてください。

*精密検査の必要がなければ、結果は通知しませんのでご了承ください。

(1度の検査で陽性でも病気という訳ではありませんが、腎臓病は、無自覚に発症し進行する病気ですので、2次検査でも陽性の場合は精密検査をうけられますようお願いいたします。)



検査の方法



- ①2日(金)の朝、起きてからすぐのおしっこをとります。
- ②紙コップに、おりみそをつくります。
- ③はじめのおしっこを少し流してから、紙コップにおしっこをとります。
- ④紙コップにとったおしっこを検査用の容器の8分目まで入れて、ふたをしっかりしめます。
- ⑤容器の汚れを拭き取ってからラベルをはります。
(ラベルは、必ず最後にはってください。)
- ⑥念のため、ビニール袋などに入れて持ってきてください。
*最後に手洗いも忘れずに！



にょうけんさ 尿検査でわかること

おしっこを調べることで、じんぞうやおしっこの通り道に異常がないか知ることができます。

じんぞうは、血液から体の中のいらぬ物をおしっことして出す役目をしていますが、じんぞうがうまく働かないと体に必要なものまで一緒におしっこの中に出てきます。

たんぱくがでたとき



- ・腎臓に病気があるかも？
- ・激しい運動をしたかも？
- ・かぜをひいているかも？
- ・肉類を多く食べたかも？



潜血がでたとき



- ・腎臓に病気があるかも？
- ・おしっこの通り道に傷や炎症があるかも？



糖がでたとき



- ・糖をエネルギーに変える力が弱っているかも？
- ・ストレスがたまっているかも？
- ・すいぞうの病気があるかも？



トイレはがまんしないで！

いしきてき すいぶん
～意識的に水分をとるようにしよう～



はずかしい？めんどくさい？今はこれをやりたいから、後で行こうかな・・・

あまりトイレには行きたくない気持ち、よくわかります。でも、おしっこをがまんしていると、ぼうこう（おしっこをためている場所）でばい菌が増えて、病気になってしまうことがあります。また、おしっこがたまっていないのにトイレに行きたくなくなったり、逆におしっこがたまっているのに出なくなったりすることもあります。（うちの場合もがまんすると出なくなります。）体に必要がなくなったものを出すためにも、水分をしっかりとって、おしっことして出すことも大切です。



～トイレはきれいに使いましょう～

トイレをギリギリまでがまんして行くと、トイレを汚してしまうかもしれません。がまんせずに早めに行きましよう。終わった後もトイレの周り確かめてみてください。もし汚してしまったら先生に教えてください。汚れない方法を教えますよ～。

